

活動名	愛知県・東海地方における LGBT・ダイバーシティの理解啓発活動		団体名称	NPO法人ASTA	
			活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動	
			活動の目的	⑥マイノリティ	
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果		■各スケジュールごとの活動内容	
<p>■「LGBT出張授業」事業を中心として、「LGBT講演会」事業および「当事者のための企画・運営」事業、の計3つの事業を展開した。</p> <p>■「LGBT出張授業」事業は、教職員・児童生徒・保護者をそれぞれ対象とし、基礎知識を学び、LGBTがいかに身近な存在かを感じてもらった。</p> <p>■「LGBT講演会」事業は、弊法人がLGBTやダイバーシティに関心のある参加者を募り、勉強会を開催した。</p> <p>■「当事者のための企画・運営」を行う事業は、主に名古屋LGBT成人式の企画・運営を行った。また、継続的な事業を展開するための活動資金を、レインボーグッズによる寄付金募集した。</p>		<p>2017.9～〈随時〉</p> <p>2018.8</p> <p>2017.12/2018.8</p> <p>2018.2</p> <p>2017.9～〈随時〉</p>		<p>LGBT出張授業（学校教職員）：16回</p> <p>LGBT出張授業（保護者）：4回</p> <p>LGBT出張授業（児童・生徒）：10回</p> <p>LGBT出張授業（地域住民）：7回</p> <p>LGBT出張授業（教員を目指す大学生）：5回</p> <p>LGBT出張授業（企業等の従業員）：19回</p> <p>LGBT講演会（教職員）：1回</p> <p>LGBT講演会（地域住民）：1回</p> <p>LGBT成人式：1回</p> <p>ボランティアスタッフ研修：6回</p>	
■活動目標	学校現場におけるLGBTへの理解の不足が解消され、児童生徒が安心して成長することができる学校生活、教職員がストレスなく働くことができる職場環境を創出する。また同時に、LGBTを端緒とした人権教育、道徳教育、多様性に関する教育を促進する。				
■長期成果	他者との違いを認め合い協働できる学校・地域で育つ子どもたちは、多様性を尊重し合う社会の創造に向けて参画することができると期待される。教育現場、地域住民、企業関係者等への啓発活動を行うことによって、多様性を認め合う社会をつくることを目標とする。				
活 動 風 景					
 <p>2017年11月29日 新城市立千郷中学校での出張授業</p>		 <p>2018年2月10日 LGBT成人式</p>		 <p>2018年8月11日 LGBT講演会（教職員・一般）「家族×学校×LGBT」</p>	
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化		■得られたノウハウの共有・発信	
<p>（得られた成果） 実施回数については、ほとんどの事業について目標を達成しており、大きく上回った項目も少なくない。 また、右記のアンケート結果からも明らかのように、教職員、保護者、児童・生徒などがLGBTについて理解を深め、性の多様性を受け入れることで、性的マイノリティの子どもが安心して生活できる環境を拡大することができた。 さらに、「人の考え方が自分と違って、拒否せず尊重できる」「差別や偏見がない社会にしたい」と考える人が増えていることから、人権教育・道徳教育としても機能していることがうかがえ、長期目標である「多様性を認め合う社会」の実現に寄与していると判断できる。</p> <p>（今後の課題） 唯一、目標にわずかに届かなかった事業が、保護者を対象とするLGBT出張授業である。一般（地域住民）に混ざること多く、保護者だけを対象するのは容易でないが、今後は出張授業に参加した学校に働きかけて機会を創出する。</p>		<p>これまでの出張授業・講演の受講者約4,000人を対象としたアンケートの結果は、以下の通りである（有効回答者数は項目ごと異なる）。</p> <p>①友人にセクシュアルマイノリティがいたら 抵抗がある：（授業前）175→（後）43名 少し抵抗がある：（授業前）568→（後）196名</p> <p>②家族にセクシュアルマイノリティがいたら 抵抗がある：（授業前）445→（後）142名 少し抵抗がある：（授業前）611→（後）385名</p> <p>③先生や上司、部下にセクシュアルマイノリティがいたら 抵抗がある：（授業前）292→（後）68名 少し抵抗がある：（授業前）542→（後）241名</p> <p>また、以下は感想の抜粋である。 「まずは、自分がALLYになります！」 「“当たり前”に暮らすの中で“人間性”そのものが大切なんだと実感した。」 「差別や偏見のない社会を目指したいです。」</p>		<p>・出張授業の報告については、Facebook及びホームページで実施後すぐに掲載しており、多くの方からリアクションをいただいている。</p> <p>・活動はマスメディアからも注目されており、これまでも新聞（全国紙・地方紙）や雑誌に多数掲載されてきたが、今後も得られたノウハウを積極的に発信していきたい。</p> <p>・市民への情報発信と合わせて、日本ソーシャルワーク学会での報告など、専門家に対して取組の成果を発信してきた。</p> <p>・全米アジア・太平洋諸島系クィア連盟のカンファレンス（サンフランシスコ）で活動報告を行うなど、国際的な情報発信も展開中である。</p> <p>・助成期間中、2回にわたって活動報告書を作成し、出張授業の依頼のあった学校・団体や、教育委員会など各方面に送付し、活動成果を広く共有した。</p>	
〒467-0058 （住所）愛知県名古屋市瑞穂区関取町62-203 （団体名）NPO法人 ASTA （ホームページ）： https://asta.themedia.jp/				助成金額 500,000円	
				助成期間	
				H29.9.1～H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。